

4

外國人關係取引取締規則

日本銀行外國爲替局

昭和十六年七月二十八日現在

3

MINISTÈRE DES AFFAIRES ÉTRANGÈRES

LISTE

DE

MM. LES MEMBRES DU CORPS DIPLOMATIQUE

À

TOKYO

1er JUIN 1943

外國人關係取引取締規則

(昭和十六年七月二十八日)
大藏省令第四十六號

第一條 本令ニ於テ指定國トハ大藏大臣ノ指定スル外國ヲ謂フ

前項ノ規定ニ依リ指定シタルトキハ大藏大臣之ヲ告示ス

第二條 本令ニ於テ指定國人トハ左ニ掲グルモノヲ謂フ

- 一 指定國ノ國籍ヲ有スル人(日本ノ國籍ヲ有スル本邦居住者ヲ除ク)
- 二 大藏大臣ノ指定スル者

前項第二號ノ規定ニ依リ指定シタルトキハ大藏大臣之ヲ告示ス

第三條 本令ニ於テ指定國法人トハ左ニ掲グルモノヲ謂フ

- 一 指定國竝ニ指定國ノ行政區畫、公共團體及此等ニ準ズルモノ
- 二 指定國ニ本店又ハ主タル事務所ヲ有スル法人
- 三 指定國ノ法令ニ依リ設立セラレタル法人ニシテ前各號ニ該當セザルモノ

第四條 本令ニ於テ指定國系法人トハ指定國法人以外ノ法人ニシテ左ニ掲グルモノヲ謂フ

- 一 指定國法人又ハ指定國人ガ資本金ノ二分ノ一以上ヲ占ムルモノ

- 二 指定國法人又ハ指定國人ガ前號以外ノ關係ニ於テ經營ヲ支配スルモノ
- 三 指定國人、指定國法人、第一號ニ該當スルモノ又ハ前號ニ該當スルモノガ資本金ノ二分ノ一以上ヲ占ムルモノ又ハ其ノ他ノ關係ニ於テ經營ヲ支配スルモノニシテ前各號ニ該當セザルモノ
- 四 前各號ニ掲グルモノ以外ノ法人ニシテ指定國內ニ於テ事業又ハ營業ヲ爲スコトヲ主タル目的トスルモノ

五 大藏大臣ノ指定スルモノ

前項第五號ノ規定ニ依リ指定シタルトキハ大藏大臣之ヲ告示ス

第五條 本令ニ於テ指定國居住者トハ左ニ掲グルモノヲ謂フ

一 指定國ニ住所又ハ居所ヲ有スル人ニシテ指定國人以外ノモノ

二 法人(指定國法人及指定國系法人ヲ除ク)ノ支店其ノ他ノ營業所ニシテ指定國ニ在ルモノ

第六條 本令ニ於テ指定外國人トハ指定國人、指定國法人、指定國系法人又ハ指定國居住者ヲ謂フ

第七條 本令ニ於テ外國系本邦法人トハ本邦法人ニシテ左ニ掲グルモノヲ謂フ

一 外國法人又ハ外國人ガ前號以外ノ關係ニ於テ經營ヲ支配スルモノ

二 外國法人又ハ外國人ガ前號以外ノ關係ニ於テ經營ヲ支配スルモノガ資本金ノ二分ノ一以上ヲ

占ムルモノ又ハ其ノ他ノ關係ニ於テ經營ヲ支配スルモノニシテ前各號ニ該當セザルモノ

第八條 本令ニ於ケル動産ニハ本邦通貨、外國通貨及有價證券(有價證券ニ準ズルモノヲ含ム以下同

ジ)ヲ含マズ

第九條 指定外國人ハ大藏大臣ノ許可ヲ受クルニ非ザレバ本令施行地内ニ於テ左ニ掲グル財産ノ取得

又ハ處分ヲ爲スコトヲ得ズ但シ第十條乃至第十三條又ハ第二十條ノ規定ニ依リ許可ヲ受ケタル場合

ハ此ノ限ニ在ラズ

一 不動産又ハ永代借地權

二 價額百圓相當額以上ノ動産

三 地上權、地役權又ハ不動産買戻權

四 質權又ハ抵當權

五 鑛業權、砂鑛權、漁業權又ハ森林伐採權

六 工業所有權、著作權又ハ此等ニ準ズルモノ

七 事業、營業又ハ事業若ハ營業ニ對スル出資(有價證券ヲ除ク)

八 内國爲替以外ノ價額二十圓相當額以上ノ有價證券(本邦内旅行ノ爲ノ乗車券、乗船券及此等ニ

準ズルモノヲ除ク以下同ジ)

九 内國爲替

十 外國通貨

前項ノ行爲ヲ爲スニ付許可ヲ受ケントスル者ハ本令附屬申請書式第一號乃至第十號ニ依ル許可申請書ヲ提出スベシ

第十條 指定外國人ハ大藏大臣ノ許可ヲ受クルニ非ザレバ本令施行地内ニ於テ左ニ掲グル行爲ヲ爲スコトヲ得ズ但シ第十三條ノ規定ニ依リ許可ヲ受ケタル場合ハ此ノ限ニ在ラズ

- 一 外貨債權又ハ邦貨債權ノ處分(相殺ノ場合ヲ含ム)
- 二 邦貨債權ノ讓受

- 三 債務ノ引受

- 四 債務ノ保證

前項ノ行爲ヲ爲スニ付許可ヲ受ケントスル者ハ本令附屬申請書式第十一號又ハ第十二號ニ依ル許可申請書ヲ提出スベシ

第十一條 指定外國人ハ大藏大臣ノ許可ヲ受クルニ非ザレバ本令施行地内ニ於テ左ニ掲グル行爲ヲ爲スコトヲ得ズ但シ第十三條ノ規定ニ依リ許可ヲ受ケタル場合ハ此ノ限ニ在ラズ

スコトヲ得ズ但シ第十三條ノ規定ニ依リ許可ヲ受ケタル場合ハ此ノ限ニ在ラズ

券ノ寄託ヲ爲シ又ハ寄託ヲ受クルコト

二 前號ニ掲グルモノニシテ寄託ヲ爲シタルモノノ返還ヲ受ケ又ハ寄託ヲ受ケタルモノノ返還ヲ爲スコト

前項ノ行爲ヲ爲スニ付許可ヲ受ケントスル者ハ本令附屬申請書式第十三號又ハ第十四號ニ依ル許可申請書ヲ提出スベシ

第十二條 指定外國人ハ大藏大臣ノ許可ヲ受クルニ非ザレバ本令施行地内ニ於テ不動産、價額百圓相當額以上ノ動産又ハ價額二十圓相當額以上ノ有價證券ノ貸借、轉貸借又ハ貸借權ノ取得若ハ處分ヲ爲スコトヲ得ズ

前項ノ行爲ヲ爲スニ付許可ヲ受ケントスル者ハ本令附屬申請書式第十五號ニ依ル許可申請書ヲ提出スベシ

第十三條 指定外國人ハ大藏大臣ノ許可ヲ受クルニ非ザレバ本令施行地内ニ於テ左ニ掲グル行爲ヲ爲スコトヲ得ズ

- 一 貸付金ノ貸付又ハ回收
- 二 借入金ノ借入又ハ返済
- 三 預ケ金ノ預入又ハ引出

四 預リ金ノ受入又ハ拂戻
前項ノ行爲ヲ爲スニ付許可ヲ受ケントスル者ハ本令附屬申請書式第十六號乃至第十九號ニ依ル許可
申請書ヲ提出スベシ

第十四條 指定外國人ハ大藏大臣ノ許可ヲ受クルニ非ザレバ本令施行地内ニ於テ一箇月ヲ通ジ五百圓
(法人以外ノ場合ハ世帯毎ニ五百圓) 以上ノ本邦通貨ヲ取得又ハ處分スルコトヲ得ズ但シ取得又ハ
處分ノ原因ト爲ルベキ行爲ニ付第九條乃至第十三條又ハ外國爲替管理法施行規則ノ規定ニ依リ許可
ヲ受ケタル行爲ヲ爲ス場合ハ此ノ限ニ在ラズ

前項ノ規定ノ適用ニ付テハ本邦内ニ於テ振出サレ本邦内ニ在ル銀行ヲ支拂人トスル當座小切手ニシ
テ本邦内ニ於テ支拂ハルルモノハ本邦内ノ支拂ノ手段トシテ使用セララルル場合ニ限り之ヲ本邦通貨
ト看做ス

第十五條 指定外國人ハ第九條乃至第十四條ノ規定ニ拘ラズ左ニ掲グル場合ハ第九條乃至第十四條ノ
規定ニ掲グル行爲ヲ爲スニ付大藏大臣ノ許可ヲ受クルコトヲ要セズ

一 本邦内ニ居住スル本邦人タル使用人其ノ他ノ從業者ニ對シ俸給與其ノ他之ニ準ズルモノノ支
拂ヲ爲ス爲必要ナルトキ

二 大藏大臣ノ指定スル場合ニ該當スルトキ
前項第三號ノ指定ニ依リ指定シタルトキハ大藏大臣之ヲ告示ス

第十六條 外國爲替管理法施行規則第十二條第一號乃至第三號、第十三條第一項但書、第十六條第一
項但書、第十九條第一項第二號乃至第四號、第二十三條第一項但書、第二十四條第一項但書、第二
十五條、第二十六條、第二十七條、第三十條、第三十二條第一項第一號乃至第四號、第三十三條第
二項、第三十八條第一項但書、第四十四條第一項第二號、第四十五條第一項第一號、第四十九條第
二項、第五十條第一項第一號第二號第四號第五號、同條第二項、第五十五條第一項第二號、第五十
六條第二項第四號、第五十七條第一項第一號第二號、第五十八條第一項第二號乃至第四號、第六十
三條第一項第一號乃至第四號、同條第二項、第六十四條第一項第一號乃至第三號、第六十五條第一
項但書、第六十八條、第六十九條第一項第六號、第七十七條及第九十九條第二項ノ規定ハ指定外國
人ニ之ヲ適用セズ但シ大藏大臣ノ指定スル場合ニ該當スルトキハ此ノ限ニ在ラズ

前項但書ノ規定ニ依リ指定シタルトキハ大藏大臣之ヲ告示ス

第一項ノ規定ニ依リ許可ヲ要スル場合ノ許可申請書ハ外國爲替管理法施行規則ニ定ムル當該附屬申

請書式ニ依リ之ヲ提出スベシ

第十七條 第九條乃至第十四條及第十六條ノ規定ハ指定外國人ノ爲ニ又ハ指定外國人ヲ相手方トシテ第九條乃至第十四條ニ掲グル行爲竝ニ第十六條ノ規定ニ於テ指定外國人ニ對シ適用ヲ除外セラレタル外國爲替管理法施行規則ノ規定ニ掲グル行爲ヲ爲ス者(指定外國人ヲ除ク)ニ之ヲ準用ス但シ指定外國人ヲ相手方トスル行爲ニシテ左ニ掲グル場合ハ此ノ限ニ在ラズ

- 一 本邦ノ公租公課其ノ他之ニ準ズルモノヲ受領スル爲必要ナルトキ
- 二 大藏大臣ノ指定スル場合ニ該當スルトキ

前項第二號ノ規定ニ依リ指定シタルトキハ大藏大臣之ヲ告示ス

第十八條 第十五條ノ規定ハ指定外國人ノ爲同條ニ掲グル行爲ヲ爲ス者(指定外國人ヲ除ク)ニ之ヲ準用ス

第十九條 指定外國人以外ノ者ハ外國爲替管理法施行規則第十三條第一項但書ノ規定ニ拘ラズ大藏大臣ノ許可ヲ受クルニ非ザレバ本令施行地内ニ於テ外國爲替銀行ニ對シ指定外國人ヲ支拂人トスル外國爲替又ハ指定國向輸出貨物ニ關スル外國爲替ヲ賣却スルコトヲ得ズ但シ大藏大臣ノ指定スル場合ニ該當スルトキハ此ノ限ニ在ラズ

第一項ノ行爲ヲ爲スニ付許可ヲ受ケントスル者ハ本令附屬申請書式第二十一號ニ依ル許可申請書ヲ提出スベシ

第二十條 大藏大臣ノ許可ヲ受クルニ非ザレバ指定外國人ノ爲ニ本令施行地内ニ於テ財産ノ保有若ハ管理ヲ爲シ又ハ之ヲ廢止スルコトヲ得ズ但シ第十一條(第十七條ニ於テ準用スル場合ヲ含ム)ノ規定ニ依リ許可ヲ受ケタルトキ又ハ大藏大臣ノ指定スル場合ニ該當スルトキハ此ノ限ニ在ラズ

前項但書ノ規定ニ依リ指定シタルトキハ大藏大臣之ヲ告示ス

第一項ノ行爲ヲ爲スニ付許可ヲ受ケントスル者ハ本令附屬申請書式第二十二號ニ依ル許可申請書ヲ提出スベシ

第二十一條 第一條ノ規定ニ依リ大藏大臣外國ヲ指定シタル日以後外國爲替管理法施行規則ノ規定ニ依リ許可ヲ受ケタル行爲ニ付テハ本令ノ規定ニ依ル許可ヲ受クルコトヲ要セズ

第二十二條 第一條ノ規定ニ依リ大藏大臣外國ヲ指定シタル日ニ指定外國人外國爲替管理法施行規則ノ規定ニ依ル許可ヲ受ケタル行爲ノ全部又ハ一部ヲ爲シ居ラザルトキハ該許可ハ其ノ範圍ニ於テ效力ヲ失フ

第二十三條 第一條ノ規定ニ依リ大藏大臣外國ヲ指定シタル日以後指定外國人ヨリ本令施行地内ニ在

ル財産ヲ取得シタル者(本邦居住者及指定外國人ヲ除ク)ハ之ヲ指定外國人ト看做ス但シ該財産ニ

關スル行爲以外ノ行爲ヲ爲ス場合ハ此ノ限ニ在ラズ

前項ノ規定ハ指定外國人ヨリ本令施行地内ニ在ル財産ヲ取得シタル者又ハ其ノ相手方タル指定外國

人ガ本令又ハ外國爲替管理法施行規則ノ規定ニ依リ許可ヲ受ケ又ハ許可ヲ要セズシテ該財産ヲ取得

又ハ處分シタル場合ハ之ヲ適用セズ

第二十四條 指定外國人ハ其ノ所有スル財産等ニ關シ第一條ノ規定ニ依リ大藏大臣外國ヲ指定シタル

日ニ於ケル現任高ニ付其ノ日以後二週内ニ本令附屬報告書式第一號ニ依リ大藏大臣ニ報告スベシ

指定外國人ノ爲本令施行地内ニ於テ財産ヲ保有又ハ管理スル者其ノ財産ニ關シ亦同ジ

前項ニ掲グル者ハ毎月前項ノ財産等ノ増減ノ内容及月末ニ於ケル現在高ヲ本令附屬報告書式第一號

ニ依リ大藏大臣ニ報告スベシ

前項ノ規定ニ依リ報告ヲ爲ス者ハ前項ノ規定ニ依ル報告ヲ爲シタル財産ニ付テハ外國爲替管理法施

行規則第九十八條ノ規定ニ依ル報告ヲ爲スコトヲ要セズ

第二十五條 指定外國人ニ對シ債權若ハ債務ヲ有シ又ハ出資ヲ爲シ居レル者及指定外國人ヨリ出資ヲ

ケル現在高ヲ其ノ日以後二週内ニ本令附屬報告書式第二號ニ依リ大藏大臣ニ報告スベシ

前項ニ掲グル者ハ毎月其ノ債權、債務又ハ出資ノ増減ノ内容及月末ニ於ケル現在高ヲ本令附屬報告

書式第二號ニ依リ大藏大臣ニ報告スベシ

第二十六條 指定外國人ノ爲ニ又ハ指定外國人ヲ相手方トシテ行爲ヲ爲シタル者ハ該行爲ニ關シ毎月

本令附屬報告書式第三號ニ依リ大藏大臣ニ報告スベシ但シ指定外國人ノ爲本令施行地内ニ於テ財産

ヲ保有又ハ管理スル者第二十四條ノ規定ニ依リ報告ヲ爲シタル場合ハ此ノ限ニ在ラズ

第二十七條 外國爲替管理法施行規則附屬報告書式第十九號準則第二號及第五號(報告書式第五十三

號準則ニ於テ準用スル場合ヲ含ム)、報告書式第二十四號準則第二號及第三號(報告書式第二十五

號準則ニ於テ準用スル場合ヲ含ム)、報告書式第二十五號準則但書後段、報告書式第二十六號準則

第二號及第四號(報告書式第二十七號及第五十三號準則ニ於テ準用スル場合ヲ含ム)、報告書式第

二十七號準則第一號但書及第二號(報告書式第五十三號準則ニ於テ準用スル場合ヲ含ム)、報告書

式第二十八號準則第二號及第四號(報告書式第二十九號及第五十三號準則ニ於テ準用スル場合ヲ含

ム)、報告書式第二十九號準則第一號但書及第二號(報告書式第五十三號準則ニ於テ準用スル場合

ヲ含ム)、報告書式第三十號準則第二號及第四號(報告書式第三十一號及第五十三號準則ニ於テ準

用スル場合ヲ含ム)、報告書式第三十一號準則第一號但書及第二號(報告書式第五十三號準則ニ於

テ準用スル場合ヲ含ム、報告書式第三十二號準則第二號及四號（報告書式第三十三號及第五十三號準則ニ於テ準用スル場合ヲ含ム）、報告書式第三十三號準則第一號但書及第二號（報告書式第五十三號準則ニ於テ準用スル場合ヲ含ム）、報告書式第三十四號準則第二號（報告書式第五十三號準則ニ於テ準用スル場合ヲ含ム）、報告書式第三十五號準則第二號（報告書式第五十三號準則ニ於テ準用スル場合ヲ含ム）竝ニ報告書式第四十號準則第二號ハ指定外國人ニ之ヲ適用セズ

第二十八條 外國爲替管理法ニ基キテ發スル命令ニ依リ提出スベキ許可申請書又ハ報告書中ニ外國人、外國法人又ハ外國系本邦法人ノ氏名又ハ商號ヲ記載スル場合ニハ左ノ事項ヲ適宜ノ箇所ニ記載スベシ

- 一 外國人ニ在リテハ其ノ國籍、國籍ヲ有セザル者ニ在リテハ其ノ旨
 - 二 外國法人ニ在リテハ其ノ設立準據法令及本店又ハ主タル事務所ノ所在地
 - 三 指定國系法人タル外國法人ニ在リテハ前號ニ掲グル事項及其ノ資本關係又ハ支配關係ノ内容
 - 四 外國系本邦法人ニ在リテハ其ノ資本關係又ハ支配關係ノ内容
- 第二十九條 大藏大臣ハ必要アルトキハ本令ニ定ムル行爲ノ制限ヲ免除スルコトヲ得
- 第三十條 大藏大臣ハ必要アルトキハ本令ニ定ムルモノノ外報告ヲ徵シ又ハ本令ニ定ムル報告ヲ免除

第三十一條 外國爲替管理法施行規則第九十六條、第一百一條及第一百三條ノ規定ハ本令ノ規定ニ依リ許可申請又ハ報告ニ關シ之ヲ準用ス

附則
本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

附屬申請書式及附屬報告書式省略

